

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390800262
事業所名	グループホームさんさらな

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加盟、町内会費も納めており、回覧板も廻ってきています。これまでは芝生の広場へお弁当持参のピクニック、山神社のお祭り、子どもたちのラジオ体操への参加やマジックのボランティア訪問等、身近な地域資源の活用ができていましたが、コロナ禍で全て中断しており、再開が待たれています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 町内会会長・副会長、民生委員、いきいき支援センター分室(地域包括支援センター)、管理者、利用者をメンバーとして運営推進会議を開催していましたが、コロナ禍となり2月、3月を開催日変更とし、「4月中止」を経て5月には職員のみで協議のうえ、議事録を主要メンバーにFAX送信する「書面開催」の形をとり、7月も同様の方法をとっています。結果、令和2年に入ってからからの運営推進会議は2回分が未実施となっています。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 文化小劇場の演奏会チケットの配付を受けたり、文化祭で盆踊りを見物する等、市の催しには積極的に参加してきましたが、現在は催し物は中止されています。申請手続きは家族がおこなっており、事業所では行政窓口にはほとんど出向いていませんが、不明点があれば電話で確認するようにしています。未だ実地指導はなく、集団指導も本年は中止です。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 年3回法人がアンケートを実施、事業所からも毎月「さんさらなからのお手紙」を発行して、家族との関係を培っています。また、苦言には速やかに是正しており、その点も信頼につながっています。利用者には飲酒・個人携帯・書簡交換・喫茶探訪etc.を続けてもらえ、4月から面会の代替としてLINE通話を導入して家族の顔をみてゆっくり話せるよう、いち早く配しています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	×
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	×										

【備考欄】

--